



Southern Cross

くるす  
ざざん

vol.32

KINAN HOSPITAL  
OFFICIAL INFORMATION PAPER  
January 15th, 2014

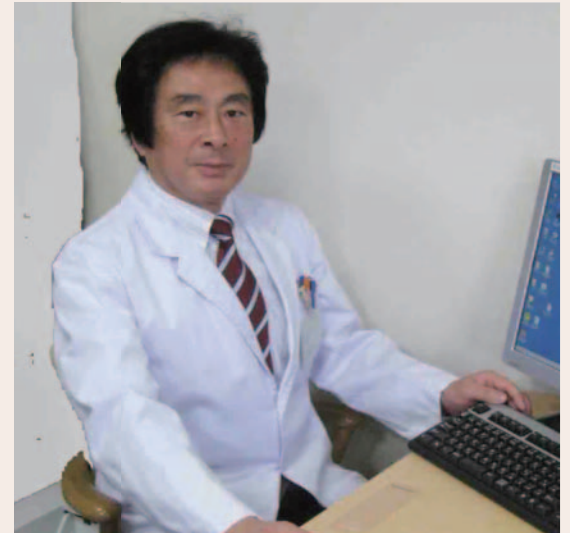
## 新年の挨拶

病院長 赤木 秀治

職員の皆様、明けましておめでとうございます。

皆様には希望に満ちた新しい年を迎えられたことと思います。  
昨年の当院を振り返ってみると大きな出来事が二件ありました。

最初の一件は病院譲渡(当院からみれば買収)の件です。厚労省からRFOに対して当院の譲渡指示が出て、最終的に買収が決定しました。詳細は現在交渉中ですが、今年の4月からは公立紀南病院組合の所有になります。そうなっても病院の機能や職員の待遇等は何も変わりませんが、地域住民の皆様からは今まで以上に「あがらのための病院」として親しみを持って利用して頂けるものと



思います。また、職員の皆様にも今まで以上に真に「私たちの病院」という意識をもって、地域住民に受け入れられるべくたゆまぬ努力をして頂くように希望します。

もう一件は経営面において、平成24年度は5億円超と、平成23年度を上回る黒字を計上出来たことです。病院事業計画に掲げた「全員参加の健全な病院運営」が職員に浸透し、一丸となって努力して頂いた結果と認識し、感謝しています。今年も全職員でこの勢いを保っていきたいと願っています。

ポリゴナム (田辺市長野にて)

このように昨年は当院にとっては非常によい年でありました。しかし安心はしてられません。今後は高額医療機器の更新や病院買収の費用が重くのしかかってきます。これらの負担に立ち向かって、病院運営をさらに安定させるためには全職員のさらなる努力が必要です。また、厳しい病院運営の中においても、当院の基本理念に謳っているように、思いやりと奉仕の精神をもって、地域住民から信頼される上質な医療を提供し続けていくことも忘れてはなりません。今年もこのような厳しさを意識しながらも、明るく活発で勢いのある病院運営をしていこうではありませんか。

さて、今年は午年です。午は元々は「忤」(ご:「つきあたる」「さからう」)であり、後に馬の字が当てられました。そして、字義としては「草木の成長が極限を過ぎて衰えを見せ始める状態を表す」とされています。しかし当院としては、衰えを見せるどころか、益々の成長・発展を見せたいところです。

午(馬)に纏わる諺には「馬耳東風」や「馬の耳に念仏」あるいは「馬脚を現す」などとあまりイメージのよくないものもありますが、「馬には乗ってみよ、人には添うてみよ」や「人間万事塞翁が馬」などと教訓的なものも多々あります。私は馬に対しては、競走馬が疾走して最後に栄冠を手にするような力強く華やかなイメージしか湧かないのですが、皆さんはいかがですか？



# 研修医日記

紀南病院で初期研修中の石原健太郎です。

自分の趣味は釣りなのですが、今回はそのなかでも1番思い出深い、黒鯛について述べたいと思います。

黒鯛は環境への適応力が高く、岩礁から砂泥底まで見られ、河口の汽水域、河川の淡水域にも生息する。汚染にも比較的強く都市の湾内にも多く生息しているため、身近な魚釣りのターゲットになっており、各地で様々な釣法がある。よく河口に姿を目撃するが、見えるからといって餌をなげてもまったくといって反応しない。かなり警戒心が強く、少しでも違和感を感じたら口をつかわない魚である。そんな賢く、臆病な黒鯛を釣るために昔からいろいろな釣法を考えられてきた。嵐の時よく釣れるため、海底の砂埃を演出し集魚効果も期待した紀州釣り、堤防の際につく生体を捕食するためイガイなどを落とし込み、警戒心をとくため夜に釣る夜釣り。また、最近細いPE0.4号ラインをもちいポッパーなどのルアーで釣る方法が若者の間で人気が出てきている。



研修医

石原 健太郎

黒鯛



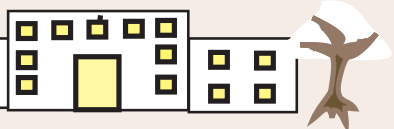
昔は釣りにまったく興味をもたなかったが、きっかけがあってやってみたら以外に面白かった。なにが面白かったかと言うと、魚1種1種ごとに釣り方も習性もさまざまビギナーズラックはあっても自分で1匹を釣り上げるまでにはかなり時間がかかるからだ。まったく釣れなかったときから、根気よく通って初めて1匹を釣り上げたときの感動は忘れられるものではない。黒鯛もそんな思い出深い魚のひとつであった。

名古屋の海釣り公園の反対側の堤防には、車をおいてから徒歩で30分ほどかかる。釣り場につくと5m30cmの先調子の竿に太鼓リールをつけ、PE0.6のリーダーにハリスは1号をつけたタックルに、針はがまかつの1号、エサはそこで採取できる緑色のイガイをつけた。あたりは餌を落とし込んでくる途中にでることが多らしく、違和感なく堤防すれすれを落としていくのがポイントらしい。

堤防のケーソンの継ぎ目をゆっくりと落として行く。落とし込んだらすぐラインが走った。それに対抗するようにおおきなあわせを入れた。それと同時に違和感を感じた魚は下にもぐろうと突っ込む。リーダーをこれ以上出されないようにテンションを保ったまま、暴れたときは引き上げず、力が抜けた時は引き上げるように糸を巻いていった。とうとう、水面を割った姿は銀色の鱗におおわれた魚だった。

海釣りになぜ興味をもち始めたかと言うと、釣れなかったからであろう。始めた当初まったく釣れず、いたずらに海に通っていた思い出がある。しかし、通ううちだんだんとその海の状況が分かって来る。そうするとある時あれって思うぐらい釣れるようになる。釣りは根気と工夫の連続である。仕事と通じる所があると考えている次第です。

## 学校だより



10月18日(金)1年生30名の宣誓式がありました。ナイチンゲールの看護の心と教えの灯を燈し、その意思を受け継ぐことを表し、専門職業人としての自覚と責任を認識しました。そして学生一人ひとりが、目指す看護師像を述べ、看護学生としての決意を新たにしました。



第37回学校祭を11月2日(土)、3日(日)の2日間行いました。最終日は雨が降り、あいにくの天候でしたが、多くの方々にご来場頂きました。今年のテーマは「協力し 認めあえる優しい心で 地域に笑顔を広げよう」でした。野菜や花、学生、教員が持ちよったバザー用品などの展示即売、フランクフルト、ドーナツ、豚汁など各学年が選定したメニューの模擬店を開いたり、献血、骨髄バンク登録などへの協力を行いました。学生が行う手浴は、好みの

## 地域医療連携だより



線崎泌尿器科医院

線崎 博哉先生と  
医療スタッフの皆様

御無沙汰しております。紀南病院を退職してから、5か月が過ぎました。紀南病院ライフを名残惜しむ間もなく、我が医師生活の第二章に突入しております。

開業医に必要なノウハウが不十分のまま継承することとなり、当初は診察と患者サマリーを作成する以外全く手をつけられない状態で、またわからない事も多く混乱した毎日でした。最近になってようやく落ち着きつつあります。日常診療では、病院のように、診断に困ればすぐに画像検査&採血&コンサルト、そして入院という訳には行きませんので、何かと精神的ストレスがかかる場面が多々あります。

ある日の夕方、朝から続いているという持続陰茎勃起症の患者さんが来院されました。18Gの翼状針で4か所穿刺し、約80ml血液を吸引するも、勃起は治まらず。仕方なく、陰茎海綿体内へエポチールを注入し、バイタルサインを頻回にチェックしつつ、約15分祈りながら陰茎を握っていて……。どうにか勃起は治まり、事無きを得ました。一方、ある時には紀南病院で診ていた患者さんが突然会いに来てくれる事もあったりして、すごく癒やされたりもしています。

さて、線崎泌尿器科医院は、平成3年11月に開院し満22歳になります。数年前、医院裏のボタン工場の火災による類焼に遭い、一時プレハブで診療を行っていた時期もありましたが(幸いカルテは焼けずに済みました)、色んな方々のご協力により無事に再建し、現在まで診療を継続出来ています。スタッフは私以外、医療事務4名

と看護師6名が勤務しており、中には開院以来ずっと従事してくれている看護師さんもいます。皆さんよく働いてくれるので、非常に助かっています。独りよがりかもしれませんが、ようやくスタッフさんとも馴染んできた感じがします。現在も紙カルテを用いていますが、今年度中には電子カルテへ移行させたいと考えています。

私自身、開業医となって日が浅いので、「自分のstanceをどうして行くべきか」、を未だ十分見い出せておりません。H25年3月時点で、田辺市の高齢化率(65歳以上の人口割合)は28.5%であり、全国水準よりも約5%高く、今後ますます上昇すると推測されています。そんな紀南地方で地域医療を担う一員としては、私自身の医療に対する思考回路を勤務医時代の「cure」中心から「care」中心に変換していかなければならないと考えています。今後も紀南病院を始め、周辺の医療機関の皆様には色々ご迷惑をおかけするとは思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

### つづき

香りが選べ、リラックス効果や地域の方々とのコミュニケーションの場ともなり好評でした。なお、模擬店の利益や募金は田辺市防災対策課を通じて災害復旧等対策に寄付しました。

11月15日は推薦入試でした。12名が合格しています。

12月6日(金)には3年生28名のケーススタディ発表会がありました。自己の行った看護を振り返り、論理的思考による記述、発表を通して自己表現力、文章能力を養うことを目的としています。学校での評価や病院実習中、御指導、御協力して頂きました病院スタッフの皆様に深く感謝申し上げます。

今後の予定

12月21日～1月7日まで冬期休暇

1月16日、17日 一般入学試験(前期)

2月16日 看護師国家試験



# 病院のまど

## 第45回市民健康講座について

不整脈のひとつ、心房細動が原因でおこる脳卒中は重症化しやすいと言われています。心房細動がある場合、血を固まりにくくする抗凝固薬を飲むことで脳梗塞が予防できます。最新の予防薬と治療法を中心にお話します。

日時 平成26年1月19日(日)  
午後2:00~3:00

演題 ~最近が良い予防薬もできていて  
納豆やほうれん草も食べられます。~

演者 木村 桂三(社会保険紀南病院  
循環器部長)

会場 紀南病院 3階講堂

## 編集後記

あけましておめでとうございます。今年は何年か。午年の方は何人おられるでしょうか。午年の人は、明るく流行に敏感で、開放的とされるといわれております。午は、家畜・労働力としてとても役に立つ生き物であり、戦の時には機動力、軍馬は絶対に不可欠なものでした。さて今年は何年か。職場には絶対不可欠な人といわれるように頑張りましょう。 H.I



## daikoku 株式会社 大黒

本社：〒640-8525 和歌山県和歌山市手平 3-8-43

和歌山事業所	：〒641-0012 和歌山市紀三井寺855-71
紀三井寺事業所	：〒641-0014 和歌山市毛見 1111-1
大阪支店	：〒550-0002 大阪市西区江戸堀 3-5-27
南大阪支店	：〒594-0031 和泉市伏屋町2-16-11
紀南支店	：〒646-0011 田辺市新庄町3778-2
神戸支店	：〒650-0023 神戸市中央区栄町通5-2-6
奈良支店	：〒630-8115 奈良市大宮町4-295-10 奈良朝日生命川口ビル 1F
関西空港営業所	：〒590-0523 泉南市信達岡中919-1
新宮営業所	：〒647-0052 新宮市橋本 2-5-61
東京麹町オフィス	：〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-2 BUREX 麹町 301号
京都丸太町オフィス	：〒606-8395 京都市左京区丸太町通川端東入 東丸太町32-3 上田ビル 3F

DAIKOKU MEDICAL SUPPLY

保健・医療・福祉の分野で、

「生命を守る人の環境づくり」を通じて

地域の発展に貢献することが

私達の使命です。

 **SEIKO MEDICAL**  
医療の先へ。セイコーメディカル株式会社

■本 社 〒640-8287 和歌山県和歌山市港港6丁目9番地の10 TEL. 073-435-2333 FAX. 073-435-2223	■田辺営業所 〒646-0011 田辺市新庄町 2744 番地 TEL. 0739-25-4535 FAX. 0739-25-4578
■大阪支店 〒595-0012 泉大津市北豊中町2丁目5番28号 TEL. 0725-31-3610 FAX. 0725-31-3619	■新宮営業所 〒647-0072 新宮市 峰伏 20 番 22 号 TEL. 0736-31-9130 FAX. 0736-31-9133
■医大前営業分室 〒641-0012 和歌山県紀三井寺 768 番地の 13 TEL. 073-448-3787 FAX. 073-448-3781	■奈良営業所 〒632-0082 天理市 荒崎町 56 番地の 4 TEL. 0743-64-3607 FAX. 0743-64-4810